

かがやき

【周東地区小中一貫教育目標】 『ふるさとを愛し 心豊かに たくましく生き抜く 児童生徒の育成』

令和6年4月8日



☆令和6年度がスタートしました！

本日、73名の1年生を迎え、2年生67名、3年生67名の計207名で、令和6年度がスタートしました。本年度も、生徒たちが「ふるさとを愛し 心豊かに たくましく生き抜く」力を伸ばせるよう、生徒・教職員が共に力を合わせて、よりよい学校づくりに励みます。どうぞよろしくお願いいたします。

◇始業式の話

(一部省略しています)

スタートにあたり、本校の3つの「校訓」について話をします。

1 自主

皆さんが生きる未来は、変化の激しい、先を見通すことの難しい社会だと予想されます。そんな未来をたくましく生き抜き、自分の夢を実現するためには、自ら考え、判断し、協力して行動することが大切です。

2 友愛

世の中は、人と人とが複雑に関係し合って創られている社会です。多くの人と良い人間関係ができる人になってほしいと願っています。他人の思いやりや優しさに気づき、他人を思いやり、優しさを伝えられる生徒に成長してください。

3 創造

授業や学校行事、様々な教育活動などの学校生活において、豊かな発想をもち、創意工夫する生徒になってください。



♠入学式の話

(一部省略しています)

いよいよ中学校生活のスタートを切る新入生の皆さんに、こんな生徒に育ってほしいという願いをこめて二つの言葉についてお話しします。

一つ目は、「我慢」という言葉です。集団の中で生活するには、お互いが相手や周りのことを意識することが大切です。みんなが相手を意識してお互いが少しだけ我慢をすれば、きっとトラブルは少なくなります。誰か一人が我慢すればいいというのではなく、お互いが相手のことを思って互いに少しだけ我慢する。そんな心をみんなで育ててほしいと願っています。

二つ目は、「ありがとう」という言葉です。「ありがとう」という言葉は、相手に喜びを与え人間関係を温かく豊かなものにしてくれます。学校という集団の中で生活する上で、自分の周りの仲間や先生、保護者や地域の方々の支えがあって自分が存在していると考え、そんな仲間や先生に自然と「ありがとう」が言える人になってほしいと願っています。

<令和6年度人事異動による転入者>

教 頭	上土井宏典	岩国市立美和中学校	教 諭	竹田 秩子	岩国市立玖珂中学校
教 諭	井川 結華	新規採用	教 諭	小笠原伸吾	岩国市立麻里布中学校
教 諭	江口 雄太	岩国市立 東 中学校	栄養教諭	田原 理加	柳井市立柳井小学校
教 諭	森重 陽子	岩国市立岩国中学校	支援員	松浦 亜希	岩国市立由宇小学校
主 事	波多野 翔	岩国市立通津中学校	どうぞよろしくお願いいたします。		

※「学校だより」のカラー版は、周東中ホームページをご覧ください。(文責：校長 清 寿光)